

小児慢性特定疾病の状態の程度の検討

- 小児慢性特定疾病への国際生活機能分類の概念導入の試み -

研究分担者 盛一 享徳 (国立成育医療研究センター研究所小児慢性特定疾病情報室 室長)

研究分担者 横谷 進 (福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター 特命教授)

研究分担者 大竹 明 (埼玉医科大学医学部小児科 教授)

研究分担者 森 臨太郎 (国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部 部長)

研究要旨

小児慢性特定疾病対策は、施策の歴史が長く、少しずつ対象疾病を拡大しつつ改正されてきた。当該施策の対象者は対象疾病名とそれに対をなす「疾病の状態の程度」と呼ばれる対象範囲を定めた厚労省告示における文言によって規定されている。この「疾病の状態の程度」は、対象疾病の特徴を踏まえ、疾患群ごとに設定されているが、文言に差異が大きく、異なる「疾病の状態の程度」をもつ疾病間もしくは疾患群を超えた比較が難しい状況にあった。

近年はこれまで生命予後が不良であった疾病についても、予後が改善してきている一方で、完治は難しく疾病を抱えて成長する子ども達が増加しており、これまでの身体的 (Physical) な側面を中心にみるのではなく、身体的・精神的・社会的 (Biopsychosocial) な面から子ども全体を捉え、包括的に支援・指導することが必要となってきた。

国際生活機能分類 (International classification of functioning, disability and health, ICF) は、生きることの全体像を概念化したものであり、とくに子ども達が生きていく上で重要となる社会参加に関し、実行状況を捉えることができる概念である。小児慢性特定疾病は、様々な疾病を内包するが、子ども達のより良いアウトカム達成を支援するため、疾病に寄らない現状把握を可能にできるのではと考え、小児慢性特定疾病の枠組みの中への ICF の導入を試みた。結果、全ての「疾病の状態の程度」は、ICF の項目と紐付けが可能であり、ICF の項目を介して、疾病の違いを超えて患児の生活機能の状態を評価できる可能性が示唆された。

研究協力者

森本 康子 (国立成育医療研究センター
研究所小児慢性特定疾病研究員)

柏崎 ゆたか (国立成育医療研究センター
研究所小児慢性特定疾病研究員)

A. 研究目的

小児慢性特定疾病対策は、施策の歴史が長く、少しずつ対象疾病を拡大しつつ、対象範囲が改

正されてきた。当該施策の対象者は、対象疾病名とそれに対をなす「疾病の状態の程度」と呼ばれる対象範囲を定めた厚労省告示における文言によって規定されている。この「疾病の状態の程度」は、対象疾病の特徴を踏まえ、疾患群ごとに設定されているが、文言に差異が大きく、異なる「疾病の状態の程度」をもつ疾病どうし、もしくは疾患群を超えた比較が難しい状況となっている。

近年はこれまで生命予後が不良であった疾病についても、予後が改善してきている一方で、完治は難しく疾病を抱えて成長する子ども達が増加しており、これまでの身体的(Physical)な側面を中心にみるのではなく、身体的・精神的・社会的(Biopsychosocial)な面から子ども全体を捉え、包括的に支援・指導することが必要となってきている。

国際生活機能分類(International classification of functioning, disability and health, ICF)は、生きることの全体像を概念化したものであり、とくに子ども達が生きていく上で重要となる社会参加に関し、実行状況を捉えることができる概念である。小児慢性特定疾病は、様々な疾病を内包するが、子ども達のより良いアウトカム達成を支援するため、ICFの概念導入により、疾病に寄らない現状把握を可能にできるのではと考え、本研究では、小児慢性特定疾病の枠組みの中へのICFの概念導入を試みた。

B. 研究方法

小児慢性特定疾病は、平成30年度は16疾患群、包括病名を含めると812の対象疾病で構成されている。それぞれの対象疾病について、「疾病の状態の程度」が定められているが、「疾病の状態の程度」は、疾患群ごとに幾つかのパターンに分けることができる。

本研究では、「疾病の状態の程度」に記述されている文言と疾病の特徴を医学的に検討し、子供版ICFであるICF-CY(International Classification of Functioning, Disability and Health, Children & Youth Version)と照らし合わせ、現在の小児慢性特定疾病がICFにおけるカテゴリ分けにおいて、どのように当てはまるのかを検討した。

ICF-CYは、Body functions, Body structures, Activities and participation, Environmental factorsの4つから構成されている(表1、表2)が、本研究ではこのうちEnvironment factorsを除く3つについて検討を行った。各構成要素は、最大3階層まで分

けられた項目の集合体となっているが、今回の検討ではTwo-level classificationまでを利用し、小児慢性特定疾病の対象疾病に当てはまる大枠を明らかにすることとした。

疾病の状態の程度の文言とICFカテゴリとの紐付けは、二名の小児科専門医が独立して作業を行った後、第三者の小児科専門医が最終的に紐付けを確認する方法で行った。

C. 研究結果

疾患群ごとに定められている疾病の状態の程度と、ICFを構成するBody functions, Body structures, Activities and participationの3つの要素ごとのitemとの対応を以下の様に表にまとめた。悪性新生物(表3~5)、慢性腎疾患(表6~8)、慢性呼吸器疾患(表9~11)、慢性心疾患(表12~14)、内分泌疾患(表15~17)、膠原病(表18~20)、糖尿病(表21~23)、先天性代謝異常(表24~26)、血液疾患(表27~29)、免疫疾患(表30~32)、神経・筋疾患(表33~35)、慢性消化器疾患(表36~38)、染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群(表39~41)、皮膚疾患(表42~44)、骨系統疾患(表45~47)、脈管系疾患(表48~50)。

疾病の状態の程度は、同一の文言であっても対象としている疾病が異なる場合には、その疾病特有の状況を踏まえてICFとの対応づけを行った。疾病の状態の程度における文言は、おもに身体所見や治療状況を中心に記されていることから、ICFの構成要素の一つであるActivities and participationを具体的に記述している場合は少なかった。そこで今回は病態から医学的に関連性が高いと考えられたアイテムを仮定して紐付けを行った。結果、ほとんど全ての疾病の状態の程度の文言に対し、ICFを対応させることが可能であることが分かった。

D. 考察

昨今の医療技術等の進歩により、慢性疾病を抱えつつ成長する子ども達が増加しており、これまでの疾病解決を優先した取組みから、疾病

を抱えつつも適切な支援のもとで、積極的に子ども達が社会参加できるような取組みへと変化が求められている。小児慢性特定疾病対策も疾病を抱えた子ども達のアウトカム向上を主目的とするべきであると考えられ、そのための評価軸として、生活機能の概念は有益であると思われた。今回の検討では、小児慢性特定疾病対策への入口の幅を定めている「疾病の状態の程度」が、実際にどのような生活機能の項目と関連するかを検討することで、疾患群や疾病の枠を超えて、患児の状態を捉えることが可能となるか試みた。

疾病の状態の程度は、各対象疾病に特有の事情を加味した文言となっているため、逆に疾病の状態の程度の文言の直接比較は困難であったが、ICFの項目を介することで、異なる疾病どうしの比較が可能となった。結果として全ての対象疾病は、それぞれ社会参加を実現するためには、生活機能上の支援が必要な点を有しており、引き続き国の支援施策の必要性を確かめることができたと思われた。また社会参加の実現が患者アウトカムの一つであると考えた場合、生活機能の評価により患者状態や必要とされる支援の検討も可能となる可能性があると考えられた。

今回の検証は、各疾病の全ての状況を網羅している訳ではなく、また医学的に起こりうるであろうという仮説をもとに対応付けがなされた部分があることから、今後は実際の患者調査等にて、生活機能の実情を評価する必要がある。また、現在 ICD-11 が準備され、ICD-11 の中で ICF の概念の一部が組み込まれることとなる一方、小児版 ICF の利用は中止され、成人版と一体化が図られることとなったことから、今後は ICD-11 に準拠した ICF の枠組みについても検討する必要があると思われた。

E. 結論

小児慢性特定疾病の疾病の状態の程度に対

し、ICF 項目の対応づけを試みた。全ての疾病の状態の程度について、ICF 項目の対応づけを行うことが可能であった。今後は ICF の概念を利用して、患児の生活機能の評価を行うことで、疾病を抱えた子ども達のアウトカム評価や適切な支援の検討が行える可能性が示唆された。

F. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)

1. 特許情報
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

表 1 ICF の外観

	Functioning and Disability		Contextual Factors	
Componetns	Body Functions and Structures	Activities and Participation	Environmental Factors	Personal Factors
Domeins	Body fuctions Body structures	Life areas (tasks, actions)	External influences on functioning and disability	Internal influences on functionig and disability
Constructs	Change in body functions (physiological) Change in body structures (anatomical)	Capacity Executing tasks in a standard environment Performance Exceuting tasks in the current environment	Facilitating or hindering impact of features of the physical, social, and attitudinal world	Impact of attributes of the person
Positive aspect	Functional and structural integrity	Activities Participation	Facilitators	/
	Functioning			
Negative aspect	Impairment	Activity limitation Participation restriction	Barriers / hindrances	/
	Disability			

表 2 Definitions of the importnt terms

<i>Body functions</i>	The physiological funcitons of body systems (including psychological functions)
<i>Body structures</i>	Atnatomical parts of the body such as organs, limbs and their componetns
<i>Impairments</i>	Problems in body function or structure as a significant deviation or loss
<i>Activities</i>	The execution of a task or action by an individual
<i>Participation</i>	Involvement in a life situation
<i>Activity limitation</i>	Difficulties an individual may have in executing activities
<i>Participation restrictions</i>	Problems an individual may experience in involvement in life situations

表 3 疾病の状態の程度（悪性新生物）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	組織と部位が明確に診断されている場合。治療終了後から5年を経過した場合は対象としないが、再発等が認められた場合は、再度対象とする。	1		Mental functions
		1	b117	Intellectual function
		2	b210-229	Seeing and related functions
		2	b230-249	Hearing and vestibular functions
		4	b410-429	Functions of the cardiovascular system
		4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
		4	b440-449	Functions of the respiratory system
		5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
		6	b610-639	Urinary functions
		6	b640-679	Genital and reproductive functions
B	頭蓋内及び脊柱管内が原発であり、脳（脊髄）腫瘍であることを確認した場合。病理診断が困難である場合であっても対象とする。治療終了後から5年を経過した場合は対象としないが、再発等が認められた場合は、再度対象とする。	1		Mental functions
		1	b117	Intellectual function
		2	b210-229	Seeing and related functions
		2	b230-249	Hearing and vestibular functions
		4	b410-429	Functions of the cardiovascular system
		4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
		4	b440-449	Functions of the respiratory system
		5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
		6	b610-639	Urinary functions
		6	b640-679	Genital and reproductive functions
7	b710	Mobility of joint functions		
8	b810	Protective functions of the skin		
8	b850	Functions of hair		

表 4 疾病の状態の程度（悪性新生物）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	組織と部位が明確に診断されている場合。治療終了後から5年を経過した場合は対象としないが、再発等が認められた場合は、再度対象とする。	1		Structures of the nervous system
		2	s220	Structure of eyeball
		2	s230	Structures around eye
		2	s260	Structure of inner ear
		4	d420	Structure of immune system
		4	d430	Structure of respiratory system
		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems
		6	s610	Structure of urinary system
		6	s630	Structure of reproductive system
		7		Structures related to movement
		8	s810	Structure of areas of skin
8	s840	Structure of hair		

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
B	頭蓋内及び脊柱管内が原発であり、脳（脊髄）腫瘍であることを確認した場合。病理診断が困難である場合であっても対象とする。治療終了後から5年を経過した場合は対象としないが、再発等が認められた場合は、再度対象とする。	1		Structures of the nervous system
		2	s220	Structure of eyeball
		2	s230	Structures around eye
		2	s260	Structure of inner ear
		4	d420	Structure of immune system
		4	d430	Structure of respiratory system
		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems
		6	s610	Structure of urinary system
		6	s630	Structure of reproductive system
		7		Structures related to movement
		8	s810	Structure of areas of skin
8	s840	Structure of hair		

表 5 疾病の状態の程度（悪性新生物）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	組織と部位が明確に診断されている場合。治療終了後から5年を経過した場合は対象としないが、再発等が認められた場合は、再度対象とする。	1	d110-d129	<i>Purposeful sensory experiences</i>
		1	d110	Watching
		1	d115	Listening
		3		Communication
		4		Mobility
		5		Self-care
		5	d530	Toileting
		5	d550	Eating
		5	d560	Drinking
		7		Interpersonal interactions and relationships
		7	d760	Family
		7	d770	Intimate relationships
		8		Major life areas
8	d810-839	<i>Educ ation</i>		
B	頭蓋内及び脊柱管内が原発であり、脳（脊髄）腫瘍であることを確認した場合。病理診断が困難である場合であっても対象とする。治療終了後から5年を経過した場合は対象としないが、再発等が認められた場合は、再度対象とする。	1	d110-d129	<i>Purposeful sensory experiences</i>
		1	d110	Watching
		1	d115	Listening
		3		Communication
		4		Mobility
		5		Self-care
		5	d530	Toileting
		5	d550	Eating
		5	d560	Drinking
		7		Interpersonal interactions and relationships
		7	d760	Family
		7	d770	Intimate relationships
		8		Major life areas
8	d810-839	<i>Educ ation</i>		

表 6 疾病の状態の程度（慢性腎疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	4	b420	Blood pressure functions
		6	b610-639	Urinary functions
B	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合	4	b420	Blood pressure functions
		6	b610-639	Urinary functions
C	治療で薬物療法を行っている場合又は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions
D	次のいずれかに該当する場合	6	b610-639	Urinary functions
	ア 先天性ネフローゼ症候群の場合			
	イ 半年間で3回以上再発した場合又は1年間に4回以上再発した場合			
	ウ 治療で免疫抑制薬又は生物学的製剤を用いる場合			
	エ ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の場合			
オ 腎移植を行った場合				
E	次のいずれかに該当する場合	6	b610-639	Urinary functions
	ア 半年間で3回以上再発した場合又は1年間に4回以上再発した場合			
	イ 治療で免疫抑制薬又は生物学的製剤を用いる場合			
ウ 腎移植を行った場合				
F	腎機能低下がみられる場合又は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions
G	腎機能低下がみられる場合、泌尿器科的手術を行った場合又は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions
H	治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、血漿交換療法若しくは輸血のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions
I	次のいずれかに該当する場合	6	b610-639	Urinary functions
	ア 先天性ネフローゼ症候群の場合			
	イ 治療で薬物療法を行っている場合			
ウ 腎移植を行った場合				
J	蛋白尿がみられる場合、腎機能低下がみられる場合又は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions

表 7 疾病の状態の程度（慢性腎疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
B	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合	6	s610	Structure of urinarysystem
C	治療で薬物療法を行っている場合又は腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
D	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 半年間で3回以上再発した場合又は1年間に4回以上再発した場合 ウ 治療で免疫抑制薬又は生物学的製剤を用いる場合 エ ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の場合 オ 腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
E	次のいずれかに該当する場合 ア 半年間で3回以上再発した場合又は1年間に4回以上再発した場合 イ 治療で免疫抑制薬又は生物学的製剤を用いる場合 ウ 腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
F	腎機能低下がみられる場合又は腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
G	腎機能低下がみられる場合、泌尿器科的手術を行った場合又は腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
H	治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、血漿交換療法若しくは輸血のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
I	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 治療で薬物療法を行っている場合 ウ 腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem
J	蛋白尿がみられる場合、腎機能低下がみられる場合又は腎移植を行った場合	6	s610	Structure of urinarysystem

表 8 疾病の状態の程度（慢性呼吸器疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
B	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
C	治療で薬物療法を行っている場合又は腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
D	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した場合 ウ 治療で免疫抑制薬又は生物学的製剤を用いる場合 エ ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の場合 オ 腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
E	次のいずれかに該当する場合 ア 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した場合 イ 治療で免疫抑制薬又は生物学的製剤を用いる場合 ウ 腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
F	腎機能低下がみられる場合又は腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
G	腎機能低下がみられる場合、泌尿器科的手術を行った場合又は腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
H	治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、血漿交換療法若しくは輸血のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
I	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 治療で薬物療法を行っている場合 ウ 腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
J	蛋白尿がみられる場合、腎機能低下がみられる場合又は腎移植を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 9 疾病の状態の程度（慢性呼吸器疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療が必要な場合	4	s430	Structure of respiratory system
B	次のいずれかに該当する場合 ア 1年以内に3か月に3回以上の大発作があった場合 イ 1年以内に意識障害を伴う大発作があった場合 ウ 治療で人工呼吸管理又は挿管を行う場合 エ 生物学的製剤の投与を行った場合 オ おおむね1か月以上の長期入院療法を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
C	気管支炎や肺炎を繰り返す場合	4	s430	Structure of respiratory system
D	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、気道拡張術・形成術後、中心静脈栄養又は経管栄養のうち一つ以上を行う場合（急性期のものを除く。）。 咽頭狭窄については、気管切開術、上顎下顎延長術を除く通常の手術（アデノイド切除術、扁桃摘出術、咽頭形成術等）により治癒する場合は対象としない。	3 3 3 4	s330 s340 s398 s430	Structure of pharynx Structure of larynx Structures involved in voice and speech, other specified Structure of respiratory system
E	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養又は横隔膜ペーシングのうち一つ以上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
F	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法又は中心静脈栄養のうち一つ以上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
G	疾病名に該当する場合	4	s430	Structure of respiratory system

表 10 疾病の状態の程度（慢性呼吸器疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療が必要な場合	4	s430	Structure of respiratory system
B	次のいずれかに該当する場合 ア 1年以内に3か月に3回以上の大発作があった場合 イ 1年以内に意識障害を伴う大発作があった場合 ウ 治療で人工呼吸管理又は挿管を行う場合 エ 生物学的製剤の投与を行った場合 オ おおむね1か月以上の長期入院療法を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
C	気管支炎や肺炎を繰り返す場合	4	s430	Structure of respiratory system
D	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、気道拡張術・形成術後、中心静脈栄養又は経管栄養のうち一つ以上を行う場合（急性期のものを除く。）。 咽頭狭窄については、気管切開術、上顎下顎延長術を除く通常の手術（アデノイド切除術、扁桃摘出術、咽頭形成術等）により治癒する場合は対象としない。	3 3 3 4	s330 s340 s398 s430	Structure of pharynx Structure of larynx Structures involved in voice and speech, other specified Structure of respiratory system
E	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養又は横隔膜ペーシングのうち一つ以上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
F	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法又は中心静脈栄養のうち一つ以上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
G	疾病名に該当する場合	4	s430	Structure of respiratory system

表 11 疾病の状態の程度（慢性呼吸器疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療が必要な場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
B	次のいずれかに該当する場合 ア 1年以内に3か月に3回以上の大発作があった場合 イ 1年以内に意識障害を伴う大発作があった場合 ウ 治療で人工呼吸管理又は挿管を行う場合 エ 生物学的製剤の投与を行った場合 オ おおむね1か月以上の長期入院療法を行う場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
C	気管支炎や肺炎を繰り返す場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
D	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、気道拡張術・形成術後、中心静脈栄養又は経管栄養のうち一つ以上を行う場合（急性期のものを除く。）。 咽頭狭窄については、気管切開術、上顎下顎延長術を除く通常の手術（アデノイド切除術、扁桃摘出術、咽頭形成術等）により治癒する場合は対象としない。	3		Communication
		4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
E	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養又は横隔膜ペーシングのうち一つ以上を行う場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
F	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法又は中心静脈栄養のうち一つ以上を行う場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
G	疾病名に該当する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 12 疾病の状態の程度（慢性心疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療中又は次の からの いずれかが認められる場合 肺高血圧症（収縮期血圧 40mmHg 以上） 肺動脈狭窄症（右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上） 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6 以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
B	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血管拡張薬、遮断薬又は肺血管拡張薬のいずれかが投与されている場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
C	次の からの いずれかが認められる場合 肺高血圧症（収縮期血圧 40mmHg 以上） 肺動脈狭窄症（右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上） 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6 以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
D	最終手術不能のためチアノーゼがあり、死に至る可能性を減らすための濃厚なケア、治療及び経過観察が必要な場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
		4	b610	Urinary excretory functions
E	心室性期外収縮であって多源性である場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
F	破裂の場合又は破裂が予想される場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
G	一過性でないことが確実な冠動脈異常所見（拡張、瘤形成、巨大瘤又は狭窄）を確認し、継続的な治療が行われている場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
H	フォンタン型手術を行った場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>
		5	b540	General metabolic functions
		6	b610	Urinary excretory functions
I	疾病名に該当する場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b450-469	<i>Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems</i>

表 13 疾病の状態の程度（慢性心疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療中又は次の から のいずれかが認められる場合 肺高血圧症（収縮期血圧 40mmHg 以上） 肺動脈狭窄症（右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上） 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6 以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	s410	Structure of cardiovascular system
B	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血管拡張薬、遮断薬又は肺血管拡張薬のいずれかが投与されている場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
C	次の から のいずれかが認められる場合 肺高血圧症（収縮期血圧 40mmHg 以上） 肺動脈狭窄症（右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上） 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6 以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	s410	Structure of cardiovascular system
D	最終手術不能のためチアノーゼがあり、死に至る可能性を減らすための濃厚なケア、治療及び経過観察が必要な場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
E	心室性期外収縮であって多源性である場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
F	破裂の場合又は破裂が予想される場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
G	一過性でないことが確実な冠動脈異常所見（拡張、瘤形成、巨大瘤又は狭窄）を確認し、継続的な治療が行われている場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
H	フォンタン型手術を行った場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
I	疾病名に該当する場合	4	s410	Structure of cardiovascular system

表 14 疾病の状態の程度（慢性心疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療中又は次の からの いずれかが認められる場合 肺高血圧症（収縮期血圧 40mmHg 以上） 肺動脈狭窄症（右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上） 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6 以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
B	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血管拡張薬、遮断薬又は肺血管拡張薬のいずれかが投与されている場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
C	次の からの いずれかが認められる場合 肺高血圧症（収縮期血圧 40mmHg 以上） 肺動脈狭窄症（右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上） 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6 以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
D	最終手術不能のためケアノーゼがあり、死に至る可能性を減らすための濃厚なケア、治療及び経過観察が必要な場合	4	d430-449	<i>Carrying, moving and handling objects</i>
		4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
E	心室性期外収縮であって多源性である場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
F	破裂の場合又は破裂が予想される場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
G	一過性でないことが確実な冠動脈異常所見（拡張、瘤形成、巨大瘤又は狭窄）を確認し、継続的な治療が行われている場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
H	フォンタン型手術を行った場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
I	疾病名に該当する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 15 疾病の状態の程度（内分泌疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合	5	b540-569	<i>Functions related to metabolism and the endocrine system</i>
		6	b640-679	<i>Genital and reproductive functions</i>
B	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、備考に定める基準を満たすものに限る。	5	b540-569	<i>Functions related to metabolism and the endocrine system</i>
		6	b640-679	<i>Genital and reproductive functions</i>
C	治療で補充療法を行っている場合	5	b540-569	<i>Functions related to metabolism and the endocrine system</i>
		6	b640-679	<i>Genital and reproductive functions</i>
D	手術を実施し、かつ、術後も治療が必要な場合	5	b540-569	<i>Functions related to metabolism and the endocrine system</i>
E	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。	5	b540-569	<i>Functions related to metabolism and the endocrine system</i>
F	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上を行っている場合	5	b540-569	<i>Functions related to metabolism and the endocrine system</i>

表 16 疾病の状態の程度（内分泌疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合	1	s110	Structure of brain
		5	s580	Structure of endocrine glands
		6	s630	Structure of reproductive system
B	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、備考に定める基準を満たすものに限る。	1	s110	Structure of brain
		5	s580	Structure of endocrine glands
		6	s630	Structure of reproductive system
C	治療で補充療法を行っている場合	5	s580	Structure of endocrine glands
		6	s630	Structure of reproductive system
D	手術を実施し、かつ、術後も治療が必要な場合	1	s110	Structure of brain
		5	s580	Structure of endocrine glands
E	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。	5	s580	Structure of endocrine glands
		7	s730	Structure of upper extremity
		7	s750	Structure of lower extremity
F	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上を行っている場合	5	s580	Structure of endocrine glands

表 17 疾病の状態の程度（内分泌疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合	7	d730-779	<i>Particular interpersonal relationships</i> <i>Education</i>
		8	d810-839	
B	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、備考に定める基準を満たすものに限る。	7	d730-779	<i>Particular interpersonal relationships</i> <i>Education</i>
		8	d810-839	
C	治療で補充療法を行っている場合	7	d730-779	<i>Particular interpersonal relationships</i> <i>Education</i>
		8	d810-839	
D	手術を実施し、かつ、術後も治療が必要な場合	7	d730-779	<i>Particular interpersonal relationships</i> <i>Education</i>
		8	d810-839	
E	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		7	d730-779	<i>Particular interpersonal relationships</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
F	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上を行っている場合	5		Self-care
		7	d730-779	<i>Particular interpersonal relationships</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 18 疾病の状態の程度（膠原病）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で非ステロイド系抗炎症薬、ステロイド薬、免疫調整薬、免疫抑制薬、抗凝固療法、グロブリン製剤、強心利尿薬、理学作業療法、生物学的製剤又は血漿交換療法のうち一つ以上を用いている場合	1	b110	Consciousness functions
		1	b117	Intellectual functions
		2	b210	Seeing functions
		2	b230	Hearing functions
		4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
		5	b510	Ingestion functions
		6	b610-639	<i>Urinary functions</i>
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>		

表 19 疾病の状態の程度（膠原病）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で非ステロイド系抗炎症薬、ステロイド薬、免疫調整薬、免疫抑制薬、抗凝固療法、グロブリン製剤、強心利尿薬、理学作業療法、生物学的製剤又は血漿交換療法のうち一つ以上を用いている場合	2	s220	Structure of eyeball
		2	s230	Structures around eye
		4		Structures of the cardiovascular, immunological and respiratory systems
		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems
		6	s610	Structure of urinary system
		7		Structures related to movement
		8		Skin and related structures

表 20 疾病の状態の程度（膠原病）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で非ステロイド系抗炎症薬、ステロイド薬、免疫調整薬、免疫抑制薬、抗凝固療法、グロブリン製剤、強心利尿薬、理学作業療法、生物学的製剤又は血漿交換療法のうち一つ以上を用いている場合	4	d810-839	Mobility <i>Education</i>
		8		

表 21 疾病の状態の程度（糖尿病）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療でインスリンその他の糖尿病治療薬又はI G F 1のうち一つ以上を用いている場合	2	b210	Seeing functions
		2	b250-279	<i>Additional sensory functions</i>
		2	b280	Sensation of pain
		4	b435	Immunological system functions
		5	b515	Digestive functions
		5	b540	General metabolic functions
		6	b610	Urinary excretory functions

表 22 疾病の状態の程度（糖尿病）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療でインスリンその他の糖尿病治療薬又はI G F 1のうち一つ以上を用いている場合	1	s120	Spinal cord and related structures
		1	s140	Structure of sympathetic nervous system
		1	s150	Structure of parasympathetic nervous system
		2	s220	Structure of eyeball
		4	s420	Structure of immune system
		5	s550	Structure of pancreas
		5	s560	Structure of liver
		6	s610	Structure of urinary system

表 23 疾病の状態の程度（糖尿病）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療でインスリンその他の糖尿病治療薬又はI G F 1のうち一つ以上を用いている場合	1	d110	Watching
		5	d570	Looking after one's health
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 24 疾病の状態の程度（先天性代謝異常）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	疾病名に該当する場合	1	b117	Intellectual functions
		2	b210	Seeing functions
		4	b410-429	Functions of the cardiovascular system
		4	b440-449	Functions of the respiratory system
		4	b445	Exercise tolerance functions
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
		6	b610	Urinary excretory functions
		7	b710-729	Functions of the joints and bones
		7	b730-749	Muscle functions

表 25 疾病の状態の程度（先天性代謝異常）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures			
		Level 1	Level 2	Items	
A	疾病名に該当する場合	1	s110	Structure of brain	
		2	s210	Structure of eyeball	
		4	s410	Structure of cardiovascular system	
		5	s560	Structure of liver	
		6	s610	Structure of urinary system	
				7	Structures related to movement

表 26 疾病の状態の程度（先天性代謝異常）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	疾病名に該当する場合	1		Learning and applying knowledge
		2		General tasks and demands
		3		Communication
		4		Mobility

表 27 疾病の状態の程度（血液疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、G C S F療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、再発予防法、造血幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析のうち一つ以上を実施する場合	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system
		4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
		4	b440	Respiration functions
		4	b455	Exercise tolerance functions
		6	b610	Urinary excretory functions
B	検査で血中ヘモグロビン値 10g / dL 以下又は赤血球数 350 万 / μ L 以下の状態が持続する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
C	治療で継続的に補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
D	治療で補充療法を行っている場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
E	血栓症の既往がある場合又は治療で抗凝固療法を行っている場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
F	疾病名に該当する場合	4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
		7	b710-729	<i>Functions of the joints and bones</i>

表 28 疾病の状態の程度（血液疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、G C S F療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、再発予防法、造血幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析のうち一つ以上を実施する場合	4	s420	Structure of immune system
		6	s610	Structure of urinary system
B	検査で血中ヘモグロビン値 10g / dL 以下又は赤血球数 350 万 / μ L 以下の状態が持続する場合	4	s420	Structure of immune system
C	治療で継続的に補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	s420	Structure of immune system
	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	s420	Structure of immune system
D	治療で補充療法を行っている場合	4	s420	Structure of immune system
E	血栓症の既往がある場合又は治療で抗凝固療法を行っている場合	4	s420	Structure of immune system
F	疾病名に該当する場合	4	s420	Structure of immune system
		7		Structures related to movement

表 29 疾病の状態の程度（血液疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、G C S F療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、再発予防法、造血幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析のうち一つ以上を実施する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
B	検査で血中ヘモグロビン値 10g / dL 以下又は赤血球数 350 万 / μ L 以下の状態が持続する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
C	治療で継続的に補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
D	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
E	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投与を行っている場合又は造血幹細胞移植を実施する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
G	疾病名に該当する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 30 疾病の状態の程度（免疫疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、G C S F療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、再発予防法、感染症予防療法、造血幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析のうち一つ以上を実施する場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
		4	b440	Respiration functions
		4	b455	Exercise tolerance functions
		5	b515	Digestive functions
		5	b525	Defecation functions
		6	b610	Urinary excretory functions
	8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>	
B	治療でG C S F療法若しくは造血幹細胞移植を実施する場合又は検査で好中球数 1500 / μ L 以下の状態である場合	4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
C	感染の予防や治療で補充療法若しくは抗菌薬、抗ウイルス薬若しくは抗真菌薬等の投与が必要になる場合又は入院加療を要する感染症にかかった場合	4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
	感染症の予防や治療で補充療法を実施する場合、抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬等の投与が必要になる場合又は入院加療を要する感染症にかかった場合	4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
D	治療で補充療法が必要となる場合	4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>
E	疾病名に該当する場合	4	b430-439	<i>Functions of the haematological and immunological systems</i>

表 31 疾病の状態の程度（免疫疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、G C S F療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、再発予防法、感染症予防療法、造血幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析のうち一つ以上を実施する場合	1	s110	Structure of brain
		4	s420	Structure of immune system
		6	s610	Structure of urinary system
B	治療でG C S F療法若しくは造血幹細胞移植を実施する場合又は検査で好中球数 1500 / μ L 以下の状態である場合	4	s420	Structure of immune system
C	感染の予防や治療で補充療法若しくは抗菌薬、抗ウイルス薬若しくは抗真菌薬等の投与が必要になる場合又は入院加療を要する感染症にかかった場合	4	s420	Structure of immune system
	感染症の予防や治療で補充療法を実施する場合、抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬等の投与が必要になる場合又は入院加療を要する感染症にかかった場合	4	s420	Structure of immune system
D	治療で補充療法が必要となる場合	4	s420	Structure of immune system
E	疾病名に該当する場合	4	s420	Structure of immune system

表 32 疾病の状態の程度（免疫疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	治療で補充療法、G C S F療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、再発予防法、感染症予防療法、造血幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析のうち一つ以上を実施する場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
B	治療でG C S F療法若しくは造血幹細胞移植を実施する場合又は検査で好中球数 1500 / μ L 以下の状態である場合	8	d810-839	<i>Education</i>
C	感染の予防や治療で補充療法若しくは抗菌薬、抗ウイルス薬若しくは抗真菌薬等の投与が必要になる場合又は入院加療を要する感染症にかかった場合	8	d810-839	<i>Education</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
D	治療で補充療法が必要となる場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
E	疾病名に該当する場合	5	d570	<i>Looking after one's health</i>
		7	d770	<i>Intimate relationships</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 33 疾病の状態の程度（神経・筋疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Bodyfunctions		
		Level1	Level2	Items
A	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）、けいれん発作、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	1		Mental functions
		1	b110	Consciousnessfunction
		1	b117	Intellectualfunction
		2	b270	Sensoryfunctionrelatedtotemperatureandotherstimuli
		2	b280	Sensationofpain
		4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem
		5	b550	Thermoregulatoryfunctions
		7	b710-729	Functionsofthejointsandbones
B	運動障害が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養のうち一つ以上を継続的に行っている場合	4	b410-429	Functionsofcardiovascularsystem
		4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem
		5	b510	Ingestionfunction
		7	b750-789	Movementfunction
C	けいれん発作、自閉傾向、意識障害、行動障害（自傷行為又は多動）、知的障害、運動障害、排尿排便障害、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	1		Mental functions
		1	b110	Consciousnessfunction
		1	b117	Intellectualfunction
		2	b270	Sensoryfunctionrelatedtotemperatureandotherstimuli
		2	b280	Sensationofpain
		4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem
		5	b525	Defecationfunction
		5	b550	Thermoregulatoryfunctions
D	けいれん発作、意識障害、運動障害、排尿排便障害又は温痛覚低下のうち一つ以上の症状が続く場合	6	b610	Urinaryexcretoryfunction
		7	b710-729	Functionsofthejointsandbones
		7	b750-789	Movementfunction
		7	b765	Involuntarymovementfunctions
		1	b110	Consciousnessfunction
		2	b270	Sensoryfunctionrelatedtotemperatureandotherstimuli
		2	b280	Sensationofpain
E	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合	5	b540-569	Functionsrelatedtometabolismandtheendocrinesystem
F	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養の一つ以上を継続的に行っている場合	1		Mental functions
		1	b110	Consciousnessfunction
		1	b117	Intellectualfunction
		4	b410-429	Functionsofcardiovascularsystem
		4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem
		5	b510	Ingestionfunction
		7	b750-789	Movementfunction

表 34 疾病の状態の程度（神経・筋疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）、けいれん発作、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	7 8	s810	Structures related to movement Structure of areas of skin
B	運動障害が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養のうち一つ以上を継続的に行っている場合			
C	けいれん発作、自閉傾向、意識障害、行動障害（自傷行為又は多動）、知的障害、運動障害、排尿排便障害、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	7 8	s810	Structures related to movement Structure of areas of skin
D	けいれん発作、意識障害、運動障害、排尿排便障害又は温痛覚低下のうち一つ以上の症状が続く場合	7		Structures related to movement
E	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合			
F	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養の一つ以上を継続的に行っている場合	7		Structures related to movement

表 35 疾病の状態の程度（神経・筋疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）、けいれん発作、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	1	d130-159	<i>Basic learning</i>
		1	d160-179	<i>Applying knowledge</i>
		2		General tasks and demands
		4		Mobility
		7		Interpersonal interactions and relationships
B	運動障害が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養のうち一つ以上を継続的に行っている場合	4		Mobility
		5	d550	Eating
C	けいれん発作、自閉傾向、意識障害、行動障害（自傷行為又は多動）、知的障害、運動障害、排尿排便障害、皮膚所見（疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。）、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	1	d130-159	<i>Basic learning</i>
		1	d160-179	<i>Applying knowledge</i>
		2		General tasks and demands
		4		Mobility
		7		Interpersonal interactions and relationships
D	けいれん発作、意識障害、運動障害、排尿排便障害又は温痛覚低下のうち一つ以上の症状が続く場合	4		Mobility
		5	d530	Toileting
E	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合	7	d770	Intimate relationships
		8	d820	School education
F	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害（自傷行為又は多動）が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養の一つ以上を継続的に行っている場合	1	d130-159	<i>Basic learning</i>
		1	d160-179	<i>Applying knowledge</i>
		2		General tasks and demands
		5	d550	Eating
		7		Interpersonal interactions and relationships

表 36 疾病の状態の程度（慢性消化器疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	発症時期が乳児期の場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
B	疾病による症状がある場合又は治療を要する場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
C	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は小腸移植を行った場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
D	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は肝移植を行った場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
E	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は肝移植若しくは小腸移植を行った場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
F	次のいずれかに該当し、かつ薬物療法を要する場合 ア 特徴的嘔吐発作を過去に 5 回以上起こした場合 イ 特徴的嘔吐発作を 6 か月間に 3 回以上起こした場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
G	血液浄化療法、免疫抑制療法又は肝移植を行った場合	1	b110	Consciousness functions
		4	b430	Haematological system functions
H	体重増加不良、成長障害、易疲労性、反復する腹痛発作又は慢性的の脂肪便のうち一つ以上の症状が認められる場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system
I	疾病名に該当する場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system
		6	b610	Urinary excretory functions
		6	b640-679	Genital and reproductive function

表 37 疾病の状態の程度（慢性消化器疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	発症時期が乳児期の場合	5	s540	Structure of intestine
B	疾病による症状がある場合又は治療を要する場合	5	s540	Structure of intestine
C	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は小腸移植を行った場合	5	s540	Structure of intestine
D	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は肝移植を行った場合	5	s560	Structure of liver
		5	s570	Structure of gall bladder and ducts
E	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は肝移植若しくは小腸移植を行った場合	5	s540	Structure of intestine
		5	s560	Structure of liver
		5	s570	Structure of gall bladder and ducts
F	次のいずれかに該当し、かつ薬物療法を要する場合 ア 特徴的嘔吐発作を過去に 5 回以上起こした場合 イ 特徴的嘔吐発作を 6 か月間に 3 回以上起こした場合			
G	血液浄化療法、免疫抑制療法又は肝移植を行った場合	5	s560	Structure of liver
H	体重増加不良、成長障害、易疲労性、反復する腹痛発作又は慢性的の脂肪便のうち一つ以上の症状が認められる場合	5	s550	Structure of pancreas

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
I	疾病名に該当する場合	5	s540	Structure of intestine
		5	s570	Structure of gall bladder and ducts
		6	s610	Structure of urinary system
		6	s630	Structure of reproductive system

表 38 疾病の状態の程度（慢性消化器疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	発症時期が乳児期の場合	5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	Education
B	疾病による症状がある場合又は治療を要する場合	5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	Education
C	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は小腸移植を行った場合	4	d450-469	Walking and moving
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
D	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は肝移植を行った場合	4	d450-469	Walking and moving
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
E	疾病による症状がある場合、治療を要する場合又は肝移植若しくは小腸移植を行った場合	4	d450-469	Walking and moving
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
F	次のいずれかに該当し、かつ薬物療法を要する場合 ア 特徴的嘔吐発作を過去に 5 回以上起こした場合 イ 特徴的嘔吐発作を 6 か月間に 3 回以上起こした場合	5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	Education
G	血液浄化療法、免疫抑制療法又は肝移植を行った場合	4	d450-469	Walking and moving
		5		Self-care
		8	d810-839	Education
H	体重増加不良、成長障害、易疲労性、反復する腹痛発作又は慢性の脂肪便のうち一つ以上の症状が認められる場合	5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	Education
I	疾病名に該当する場合	5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	Education

表 39 疾病の状態の程度（染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	症状として、けいれん発作、意識障害、体温調節異常、骨折又は脱臼のうち一つ以上続く場合であること。	1	b110	Consciousness functions
		5	b550	Thermoregulatory functions
		7	b710-729	Functions of the joints and bones
B	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血管拡張薬又は 遮断薬のうち一つ以上が投与されている場合であること。	4	b410-429	Functions of cardiovascular system
C	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法又は胃管、胃瘻、中心静脈栄養等による栄養のうち一つ以上を行う場合であること。	4	b440-449	Function of the respiratory system
		5	b510-539	Functions related to the digestive system
D	腫瘍を合併し、組織と部位が明確に診断されている場合であること。ただし、治療から5年を経過した場合は対象としないが、再発などが認められた場合は、再度対象とする。	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems
		7	b710	Mobility of joint functions

表 40 疾病の状態の程度（染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	症状として、けいれん発作、意識障害、体温調節異常、骨折又は脱臼のうち一つ以上続く場合であること。	1		Structures of the nervous system
		7		Structures related to movement
B	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血管拡張薬又は 遮断薬のうち一つ以上が投与されている場合であること。	4	s410	Structure of cardiovascular system
C	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法又は胃管、胃瘻、中心静脈栄養等による栄養のうち一つ以上を行う場合であること。	4	s430	Structure of respiratory system
		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems
D	腫瘍を合併し、組織と部位が明確に診断されている場合であること。ただし、治療から5年を経過した場合は対象としないが、再発などが認められた場合は、再度対象とする。	1		Structures of the nervous system
		4	d420	Structure of immune system
		7		Structures related to movement

表 41 疾病の状態の程度（染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	症状として、けいれん発作、意識障害、体温調節異常、骨折又は脱臼のうち一つ以上続く場合であること。	1	d130-159	<i>Basic learning</i>
		1	d160-179	<i>Applying knowledge</i>
		2		General tasks and demands
		4		Mobility
		7		Interpersonal interactions and relationships
B	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血管拡張薬又は遮断薬のうち一つ以上が投与されている場合であること。	4		Mobility
		5	d550	Eating
C	治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）、酸素療法又は胃管、胃瘻、中心静脈栄養等による栄養のうち一つ以上を行う場合であること。	3		Communication
		4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		8	d810-839	<i>Education</i>
D	腫瘍を合併し、組織と部位が明確に診断されている場合であること。ただし、治療から5年を経過した場合は対象としないが、再発などが認められた場合は、再度対象とする。	3		Communication
		4		Mobility
		5		Self-care

表 42 疾病の状態の程度（皮膚疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	次のいずれにも該当する場合 ア 全身性白皮症又は眼皮膚白皮症であること。 イ 症候型眼皮膚白皮症（チェディアック・東症候群及びグリセリ症候群）でないこと。	1	b117	Intellectual functions
		2	b210-229	<i>Seeing and related functions</i>
		4	b430	Haematological system functions
		4	b435	Immunological system functions
		8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
B	感染の治療で抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬等の投与が必要となる場合	4	b435	Immunological system functions
		8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
C	常に水疱びらんがあり、在宅処置として創傷被覆材（特定保険医療材料）を使用する必要がある場合	8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
D	治療が必要な場合。ただし、軽症型又は一過性の場合を対象としない。	2	b210-229	<i>Seeing and related functions</i>
		4	b420	Blood pressure functions
		4	b440	Respiration functions
		7	b710-729	<i>Functions of the joints and bones</i>
		8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
		8	b850-869	<i>Functions of the hair and nails</i>
E	顔面を含めた多数の神経線維腫症若しくは大きなびまん性神経線維腫のいずれかが存在する場合又は顔面を含めた麻痺や痛み等の神経症状若しくは高度の骨病変のいずれかが認められる場合	2	b210-229	<i>Seeing and related functions</i>
		2	b280-289	<i>Pain</i>
		7	b710-729	<i>Functions of the joints and bones</i>
		7	b750-789	<i>Movement functions</i>
		8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
F	非特異性多発性小腸潰瘍症がみられる場合又は多汗症、皮膚肥厚、眼瞼下垂、関節症状若しくはリンパ浮腫のいずれかに対する治療が必要な場合	7	b710-729	<i>Functions of the joints and bones</i>
		8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
G	全身の75%以上が無汗（低汗）である場合	5	b550	Thermoregulatory functions
		8	b810-849	<i>Functions of the skin</i>
		8	b850-869	<i>Functions of the hair and nails</i>

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
H	疾病名に該当する場合	2	b230	Hearing functions
		5	b510	Ingestion functions
		8	b810-849	Functions of the skin

表 43 疾病の状態の程度（皮膚疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	次のいずれにも該当する場合 ア 全身性白皮症又は眼皮膚白皮症であること。 イ 症候型眼皮膚白皮症（チェディアック・東症候群及びグリセリ症候群）でないこと。	8		Skin and related structures
B	感染の治療で抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬等の投与が必要となる場合	8		Skin and related structures
C	常に水疱びらんがあり、在宅処置として創傷被覆材（特定保険医療材料）を使用する必要がある場合	8		Skin and related structures
D	治療が必要な場合。ただし、軽症型又は一過性の場合を対象としない。	7		Structures related to movement
		8		Skin and related structures
E	顔面を含めた多数の神経線維腫症若しくは大きなびまん性神経線維腫のいずれかが存在する場合又は顔面を含めた麻痺や痛み等の神経症状若しくは高度の骨病変のいずれかが認められる場合	7		Structures related to movement
		8		Skin and related structures
F	非特異性多発性小腸潰瘍症がみられる場合又は多汗症、皮膚肥厚、眼瞼下垂、関節症状若しくはリンパ浮腫のいずれかに対する治療が必要な場合	5	s540	Structure of intestine
		7		Structures related to movement
		8		Skin and related structures
G	全身の75%以上が無汗（低汗）である場合	8		Skin and related structures
H	疾病名に該当する場合	8		Skin and related structures

表 44 疾病の状態の程度（皮膚疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	次のいずれにも該当する場合 ア 全身性白皮症又は眼皮膚白皮症であること。 イ 症候型眼皮膚白皮症（チェディアック・東症候群及びグリセリ症候群）でないこと。	1	d110	Watching
		4	d450-d469	Walking and moving
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
B	感染の治療で抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬等の投与が必要となる場合	8	d810-839	Education
		4	d450-d469	Walking and moving
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
C	常に水疱びらんがあり、在宅処置として創傷被覆材（特定保険医療材料）を使用する必要がある場合	8	d810-839	Education
		4	d450-d469	Walking and moving
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
D	治療が必要な場合。ただし、軽症型又は一過性の場合を対象としない。	4	d450-d469	<i>Walking and moving</i>
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>
E	顔面を含めた多数の神経線維腫症若しくは大きなびまん性神経線維腫のいずれかが存在する場合又は顔面を含めた麻痺や痛み等の神経症状若しくは高度の骨病変のいずれかが認められる場合	4	d450-d469	<i>Walking and moving</i>
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>
F	非特異性多発性小腸潰瘍症がみられる場合又は多汗症、皮膚肥厚、眼瞼下垂、関節症状若しくはリンパ浮腫のいずれかに対する治療が必要な場合	5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>
G	全身の75%以上が無汗（低汗）である場合	4	d450-d469	<i>Walking and moving</i>
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>
H	疾病名に該当する場合	1	d115	Listening
		4	d450-d469	<i>Walking and moving</i>
		5		Self-care
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>

表 45 疾病の状態の程度（骨系統疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	次のいずれかに該当する場合	4	b440-449	<i>Functions of the respiratory system</i>
	ア 脊柱変形に対する治療が必要な場合	5	b510-539	<i>Functions related to the digestive system</i>
	イ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合	6	b610	Urinary excretory functions
	ウ 中心静脈栄養又は経管栄養を行う場合	7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
	エ 脊髄障害による排尿排便障害がみられる場合			
B	次のいずれかに該当する場合	2	b230-249	<i>Hearing and vestibular functions</i>
	ア 治療で補充療法、機能抑制療法、その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、第五表の備考に定める基準を満たすものに限る。	4	b440-449	<i>Functions of the respiratory system</i>
	イ 外科的治療を行う場合	7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
	ウ 脊柱変形に対する治療が必要な場合			
	エ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
C	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は外科的治療を行う場合	2	b210-229	<i>Seeing and related functions</i>
		2	b230-249	<i>Hearing and vestibular functions</i>
		7	b710-729	<i>Functions of the joints and bones</i>
D	次のいずれかに該当する場合	4	b440-449	<i>Functions of the respiratory system</i>
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合	7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
	イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は脊髄麻痺のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合			
ウ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合				
E	次のいずれかに該当する場合	4	b430	<i>Haematological system functions</i>
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合	4	b440-449	<i>Functions of the respiratory system</i>
	イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は脊髄麻痺のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合	7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
	ウ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
エ 血液凝固異常に対する治療を行う場合				
F	脳神経障害、骨髄炎若しくは骨折の症状が続く場合又は治療が必要な場合	2	b210-229	<i>Seeing and related functions</i>
		2	b230-249	<i>Hearing and vestibular functions</i>
		7	b710-729	<i>Functions of the joints and bones</i>
G	疾病名に該当する場合	1		Mental functions
		2	b210-229	<i>Seeing and related functions</i>
		2	b230-249	<i>Hearing and vestibular functions</i>
		4	b430	Haematological system functions
		6	b610	Urinary excretory functions
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions

表 46 疾病の状態の程度（骨系統疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	次のいずれかに該当する場合	1	s120	Spinal cord and related structures
	ア 脊柱変形に対する治療が必要な場合	4	s430	Structure of respiratory system
	イ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合	7		Structures related to movement
	ウ 中心静脈栄養又は経管栄養を行う場合			
	エ 脊髄障害による排尿排便障害がみられる場合			
B	次のいずれかに該当する場合	1	s110	Structure of brain
	ア 治療で補充療法、機能抑制療法、その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、第五表の備考に定める基準を満たすものに限る。	1 4 7	s120 s430	Spinal cord and related structures Structure of respiratory system Structures related to movement
	イ 外科的治療を行う場合			
	ウ 脊柱変形に対する治療が必要な場合			
	エ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
C	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は外科的治療を行う場合	7		Structures related to movement
D	次のいずれかに該当する場合	1	s120	Spinal cord and related structures
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合	4	s430	Structure of respiratory system
	イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は脊髄麻痺のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合	7		Structures related to movement
	ウ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
E	次のいずれかに該当する場合	1	s120	Spinal cord and related structures
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合	4	s430	Structure of respiratory system
	イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は脊髄麻痺のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合	7		Structures related to movement
	ウ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
	エ 血液凝固異常に対する治療を行う場合			
F	脳神経障害、骨髄炎若しくは骨折の症状が続く場合又は治療が必要な場合	1		Structures of the nervous system
		7		Structures related to movement
G	疾病名に該当する場合	1	s120	Spinal cord and related structures
		4	s430	Structure of respiratory system
		7		Structures related to movement

表 47 疾病の状態の程度（骨系統疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	次のいずれかに該当する場合	3		Communication Mobility Self-care
	ア 脊柱変形に対する治療が必要な場合	4		
	イ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合	5		
	ウ 中心静脈栄養又は経管栄養を行う場合			
	エ 脊髄障害による排尿排便障害がみられる場合			
B	次のいずれかに該当する場合	3		Communication Mobility Self-care
	ア 治療で補充療法、機能抑制療法、その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、第五表の備考に定める基準を満たすものに限る。	4		
	イ 外科的治療を行う場合	5		
	ウ 脊柱変形に対する治療が必要な場合			
	エ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
C	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は外科的治療を行う場合	3		Communication Mobility Self-care
		4		
		5		
D	次のいずれかに該当する場合	3		Communication Mobility Self-care
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合	4		
	イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は脊髄麻痺のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合	5		
	ウ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
E	次のいずれかに該当する場合	3		Communication Mobility Self-care
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合	4		
	イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は脊髄麻痺のうち一つ以上の症状に対する治療が必要な場合	5		
	ウ 治療で呼吸管理（人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。）又は酸素療法を行う場合			
	エ 血液凝固異常に対する治療を行う場合			
F	脳神経障害、骨髄炎若しくは骨折の症状が続く場合又は治療が必要な場合	3		Communication Mobility Self-care
		4		
		5		
G	疾病名に該当する場合	3		Communication Mobility Self-care
		4		
		5		

表 48 疾病の状態の程度（脈管系疾患）と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions		
		Level 1	Level 2	Items
A	疾病による症状がある場合又は治療が必要な場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b430	Haematological system functions
		4	b435	Immunological system functions
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
		8	b810-849	Functions of the skin
B	治療が必要な場合	4	b410-429	<i>Functions of the cardiovascular system</i>
		4	b430	Haematological system functions
		4	b435	Immunological system functions
		4	b440-449	<i>Functions of the respiratory system</i>
		5	b510	Ingestion functions
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions
8	b810-849	Functions of the skin		

表 49 疾病の状態の程度（脈管系疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Body structures		
		Level 1	Level 2	Items
A	疾病による症状がある場合又は治療が必要な場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
		7		Structures related to movement
		8		Skin and related structures
B	治療が必要な場合	4	s410	Structure of cardiovascular system
		4	s430	Structure of respiratory system
		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems
		7		Structures related to movement
		8		Skin and related structures

表 50 疾病の状態の程度（脈管系疾患）と ICF 分類案（つづき）

疾病の状態の程度		Activity and Participation		
		Level 1	Level 2	Items
A	疾病による症状がある場合又は治療が必要な場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>
B	治療が必要な場合	4	d450-469	<i>Walking and moving</i>
		7	d770	Intimate relationships
		8	d810-839	<i>Education</i>

